

## 1. アンケート調査結果の分析方法について

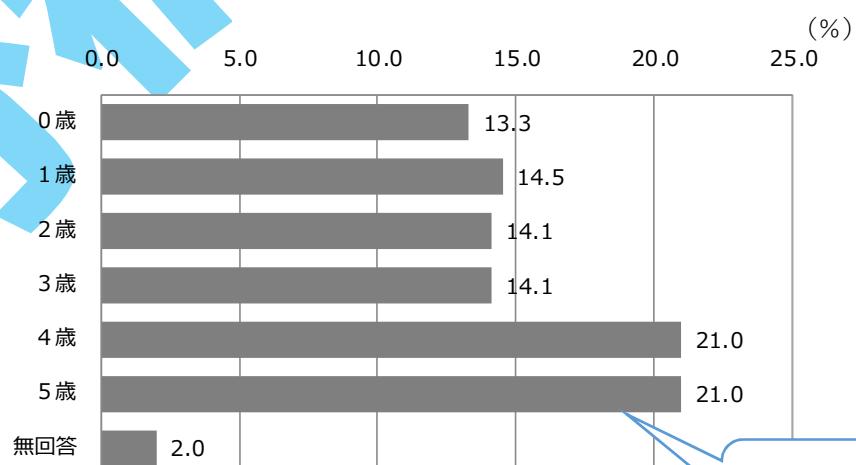
- 設問クロスによる分析については、違いが明確になったもののみ、集計表と分析コメントを追加します。

### ★ニーズ量把握の観点からポイントとなる主なクロス集計項目

調査の種類	クロス設問
共通	年齢別（低学年・高学年別）
	地区別
	保護者の就労状況等
就学前児童	教育・保育の利用状況別
	利用している教育・保育事業別
就学児童	放課後児童クラブの利用状況別
その他	配偶者の有無 等

## 2. 報告書の分析スタイル（※集計値はサンプル）

### 問1（1）子どもの年齢（単回答）



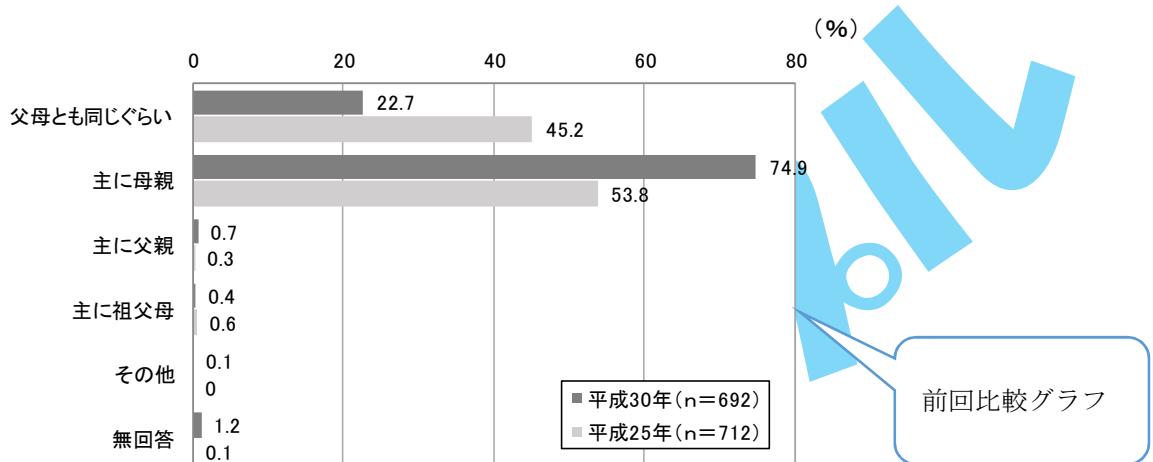
基本グラフ

子どもの生年月日については、以下のように年齢に置き換えて示した。

- |                         |     |                         |     |
|-------------------------|-----|-------------------------|-----|
| 1. 平成29年4月2日以降          | →0歳 | 2. 平成28年4月2日～平成29年4月1日  | →1歳 |
| 3. 平成27年4月2日～28年4月1日生まれ | →2歳 | 4. 平成26年4月2日～27年4月1日生まれ | →3歳 |
| 5. 平成25年4月2日～26年4月1日生まれ | →4歳 | 6. 平成24年4月2日～25年4月1日生まれ | →5歳 |

## 問1（8）子育てを主に行っている人（単回答）

- 「主に母親」が74.9%で最も割合が高く、次いで「父母とも同じくらい」が22.7%となっています。
- 平成25年調査と比較すると、「主に母親」が21.1ポイント増加し、その反面「父母とも同じくらい」が22.5ポイント減少しています。
- 子どもの年齢別では“4歳”、地域別では“●●地区”で「父母ともに」の割合が最も高くなっています。

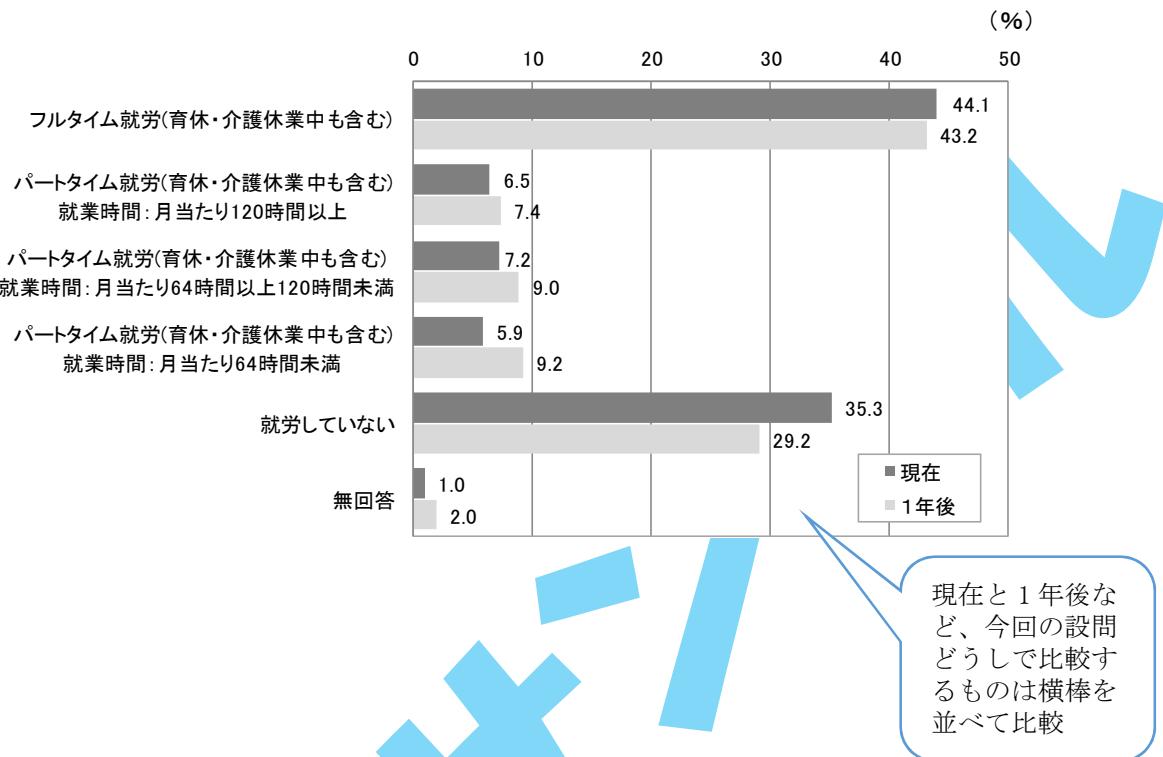


	合計	問7 子育てを主にしている方					
		父母とも同じくらい	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体	692	157	518	5	3	1	8
子どもの年齢	0歳	269	57	206	2	0	1
	1歳	56	14	40	0	1	0
	2歳	62	18	43	0	0	1
	3歳	108	20	86	1	1	0
	4歳	96	29	63	2	0	2
	5歳	101	19	80	0	1	1
居住地区	315	70	240	0	1	1	3
	224	55	163	2	2	0	2
	147	31	110	3	0	0	3

年齢別・地区別  
クロス集計の分析

## 問2（1）母親の現在と1年後の就労状況（単回答）

- ・現在、1年後ともに「フルタイム就労（産休・育休・介護休業中も含む）」が最も割合が高く、次いで、「就労していない」となっています。
  - ・現在と1年後の就業率を比較すると、現在は63.7%、1年後は68.8%で5.1ポイント増加しています。



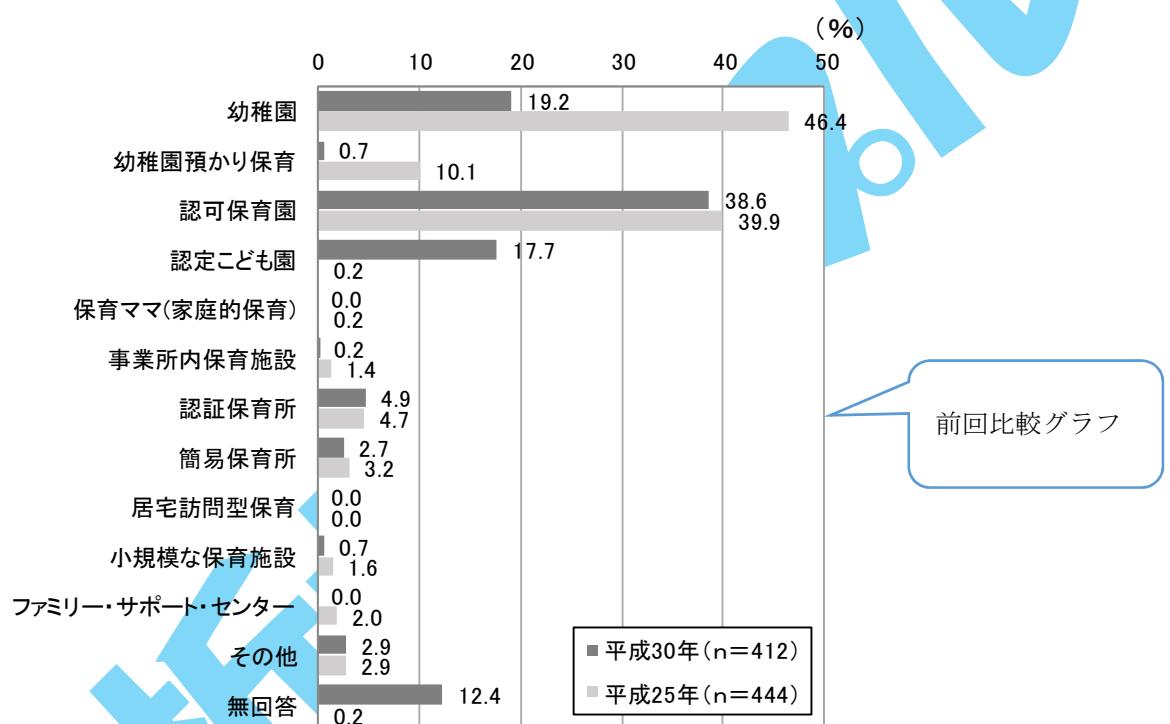
Kit

## 問8-1 定期的に利用している施設・事業（複数回答）

【問8で「1. 利用している」と回答した方限定】

### 【利用している教育・保育事業（複数回答）】

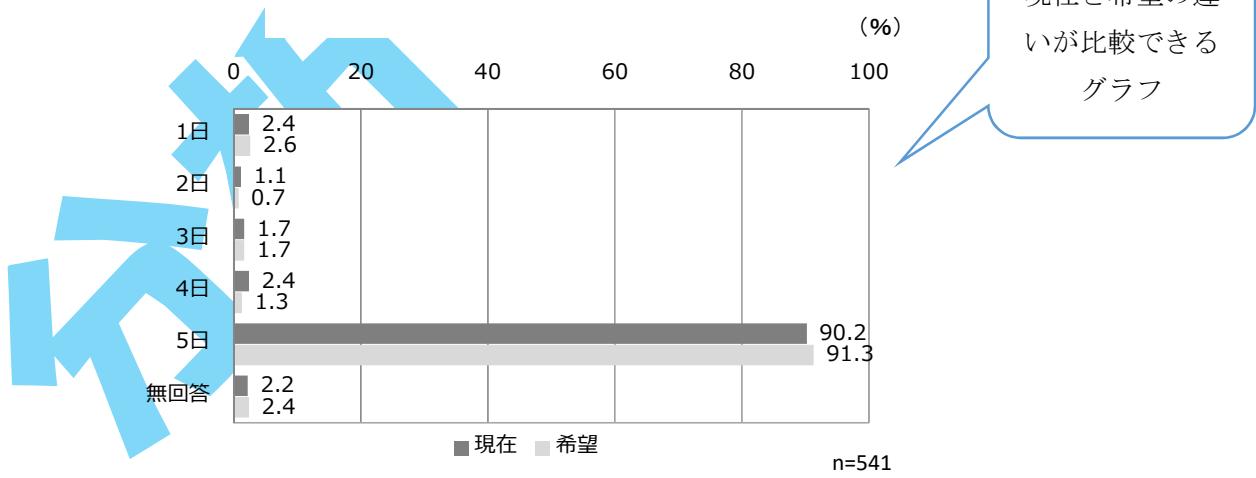
- ・「認可保育所」が38.6%で最も高く、次いで「幼稚園」が19.2%、「認定こども園」が17.7%となっています。
- ・平成25年調査と比較すると、「幼稚園」は27.2ポイントの減少、「認定こども園」は17.5ポイントの増加となっています。
- ・「幼稚園」は、子どもの年齢別にみると“4歳”で、地区別にみると・・・・・。母親の就労状況別にみると・・・・・。



		問● 定期的に利用している事業												
		合計	幼稚園 (通常の就園時間の利用で、預かり保育の利用なし)	幼稚園 (通常の就園時間に加え、預かり保育を定期的に利用)	認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県の認可を受けたもの)	認定子ども育施設と幼稚園の機能をあわせもつた施設で、都道府県の施設)	小規模な保育施設(市町村の認可を受けて定員が概ね6~19人の施設)	家庭的保育(保育所・事業所内の家庭的保育所・事業所内保育所(企業や病院等が主に従業員用に運営する施設)	その他の認可外の保育施設	ベビーシッター等の居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター(地域住民等が子どもを預かる事業)	その他	無回答	
	全体	497	48	92	262	36	4	0	3	0	0	1	3	48
		100.0	9.7	18.5	52.7	7.2	0.8	0.0	0.6	0.0	0.0	0.2	0.6	9.7
子どもの年齢	0歳	158	18	32	80	13	2	0	3	0	0	1	0	9
		100.0	11.4	20.3	50.6	8.2	1.3	0.0	1.9	0.0	0.0	0.6	0.0	5.7
	1歳	87	13	13	51	8	0	0	0	0	0	0	0	2
		100.0	14.9	14.9	58.6	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3
	2歳	76	7	18	38	4	2	0	0	0	0	0	0	7
		100.0	9.2	23.7	50.0	5.3	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2
	3歳	59	6	10	34	4	0	0	0	0	0	0	0	5
		100.0	10.2	16.9	57.6	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5
	4歳	48	1	10	28	5	0	0	0	0	0	0	0	4
		100.0	2.1	20.8	58.3	10.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	5歳	48	1	6	18	1	0	0	0	0	0	0	3	19
		100.0	2.1	12.5	37.5	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	39.6
問18 (1) 母親の現在の就労状況	フルタイム就労	156	4	12	112	12	1	0	2	0	0	0	0	13
		100.0	2.6	7.7	71.8	7.7	0.6	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	パートタイム就労	38	0	4	25	4	0	0	1	0	0	0	1	3
	就業時間: 月当たり120時間以上	100.0	0.0	10.5	65.8	10.5	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	7.9
	パートタイム就労	106	4	18	65	6	1	0	0	0	0	0	1	11
	就業時間: 月当たり48時間以上120時間未満	100.0	3.8	17.0	61.3	5.7	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	10.4
住まいの地区	パートタイム就労	37	5	10	14	1	1	0	0	0	0	0	0	6
	就業時間: 月当たり48時間未満	100.0	13.5	27.0	37.8	2.7	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.2
	就労していない	137	28	46	41	10	1	0	0	0	0	0	0	11
		100.0	20.4	33.6	29.9	7.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
	●●地区	286	30	73	134	17	4	0	3	0	0	0	1	24
		100.0	10.5	25.5	46.9	5.9	1.4	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.3	8.4
	●●地区	104	15	15	53	13	0	0	0	0	0	0	0	8
		100.0	14.4	14.4	51.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
	●●地区	50	1	3	36	2	0	0	0	0	0	0	1	7
		100.0	2.0	6.0	72.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	14.0
	●●地区	42	0	1	29	3	0	0	0	0	0	0	1	7
		100.0	0.0	2.4	69.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	16.7

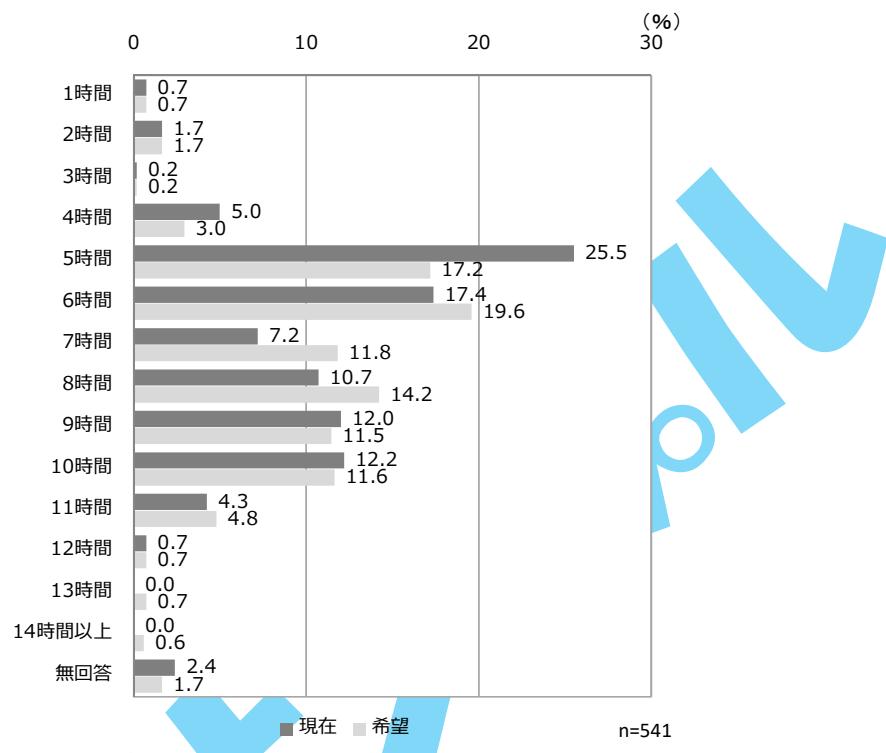
## [利用状況と利用意向 (1週当たりの利用日数) (数量回答)]

- 1週当たりの利用日数で一番多いのは、現在が5日で90.2%、希望でも5日で91.3%と、それぞれ9割以上となっています。



## 【利用状況と利用意向（1日当たりの利用時間）（数量回答）】

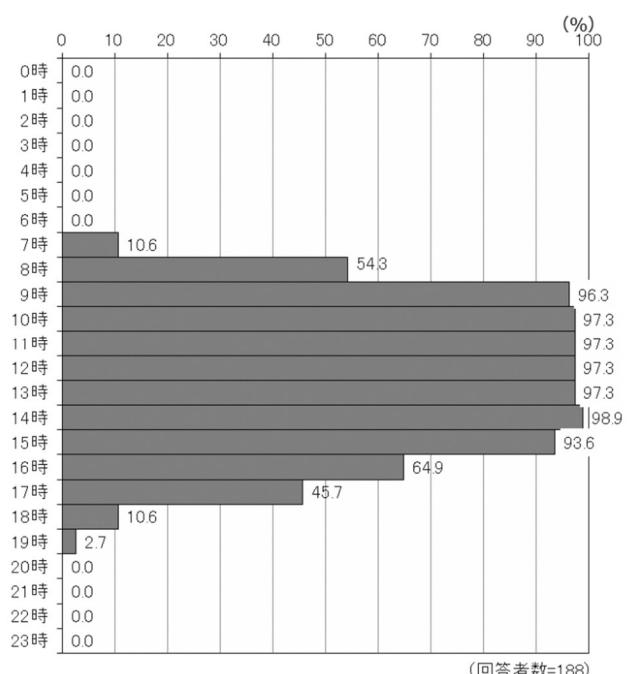
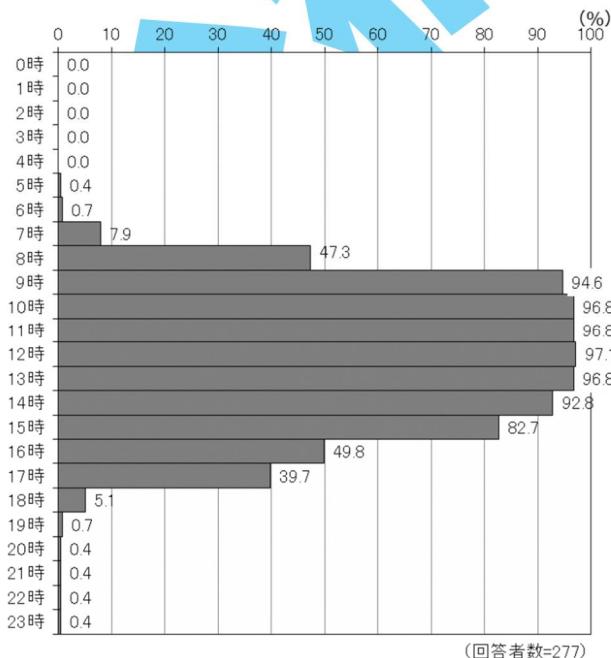
- 1日当たり利用時間で一番多いのは、現在が5時間で25.5%、希望では、6時間が19.6%となっています。



## 【利用時間帯（数量回答）】

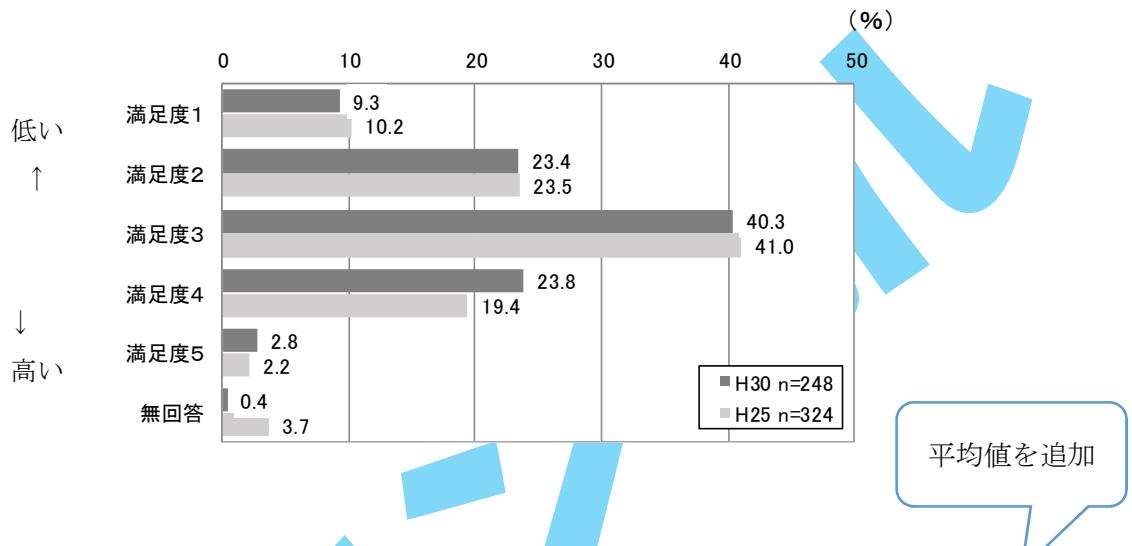
利用時間帯は、  
どの時間帯が多  
いかわかるよう  
グラフ化

【希望】



## 問29 地域の子育ての環境や支援の満足度（単回答）

- 「3」が40.3%で最も多く、次いで「4」が23.8%となっており、全体では平均値が2.87となっています。
- 平成25年の平均値2.79に比べ、0.08ポイント増加しています。
- 年齢別にみると、“0歳”が最も高い2.91、地区別では、”和知地区”で最も高い3.05となっています。



	合計	問29 子育ての環境や支援への満足度							平均値
		満足度1 (低い)	満足度2	満足度3	満足度4	満足度5 (高い)	無回答		
全体	248	23	58	100	59	7	1	0.4	2.86
問2 子ども の年齢	0歳	33 100.0	3 9.3	9 23.4	10 40.3	10 23.8	1 2.8	0 0.4	2.91
	1歳	36 100.0	2 5.6	10 27.3	19 30.3	5 30.3	0 3.0	0 0.0	2.75
	2歳	35 100.0	4 11.4	9 25.7	13 37.1	9 25.7	0 0.0	0 0.0	2.77
	3歳	35 100.0	4 11.4	7 20.0	14 40.0	9 25.7	1 2.9	0 0.0	2.89
	4歳	52 100.0	4 7.7	11 21.2	22 42.3	11 21.2	3 5.8	1 1.9	2.90
	5歳	52 100.0	6 11.5	11 21.2	20 38.5	14 26.9	1 1.9	0 0.0	2.87
問1 住まい の地区	●●地区	128 100.0	11 8.6	23 18.0	56 43.8	35 27.3	3 2.3	0 0.0	2.97
	●●地区	75 100.0	9 12.0	27 36.0	23 30.7	14 18.7	1 1.3	1 1.3	2.57
	●●地区	42 100.0	3 7.1	7 16.7	20 47.6	9 21.4	3 7.1	0 0.0	3.05

## 子育ての環境や支援に関して（自由記述）

- ・自由記述について、●人（●%）から●件の意見があり、意見内容ごとの主な意見は次のとおりです。

カテゴリー分類し、意見数と主な意見をそのまま記載

意見内容	件数
地域における子育て支援	●
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市では、さまざまな子育て支援の取り組みをして下さっているのでとても満足しています。</li> <li>・市役所や保健センターと窓口がわかっているとどちらに問い合わせしたらよいか分からぬ場合がある。支援が必要な子どもをもった時、全て親がどんな手続きをすれば良いか、どんな支援があるか調べたりしている。</li> </ul>	
子育て支援サービスの充実	85
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園を利用したいが、現在無職の為利用できない。仕事をしていないと利用できないので、仕事を探している間に子どもを預かってもらえる所があればいいと思う。</li> <li>・認定こども園を増やしてほしい。まだ子どもは家でみているのでわからないが、教育面で保育所と幼稚園とで差があるのなら、差をなくしていってほしい。いずれ、職場復帰したときに、保育所を利用したいと思っているので。</li> <li>・障害のある子を安心して預けられる所を作りたいといつも思います。</li> </ul>	
生活環境の整備	55
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園や子どもが遊べる場所を増やして欲しい。（たまに遊具が壊れています）。</li> <li>・市には、いくつか公園があるが、車で移動しなくてはいけない場所、山に近い場所に多く、もうちょっと、住宅地の近くにあったらいいなと思います。あと、小さな子（1歳～2、3歳）が遊ぶ遊具があればと思っています。</li> </ul>	
健康の確保及び小児医療体制	49
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間や、土日、祝日の小児科の体制に不満があります。子供は特に夜間に熱を出したりすることが多いのに、小児科の先生が夜間にいなくて、時間をかけて●●や、●●まで車を走らせることがよくあります。</li> <li>・お産のできる病院が少ないのが少し不便です。小児救急医療体制は早急に充実させてほしいです。</li> </ul>	

### 3. 「生活困難」に関する分析案

#### (1) 本調査における「生活困難」の取り扱いについて ~

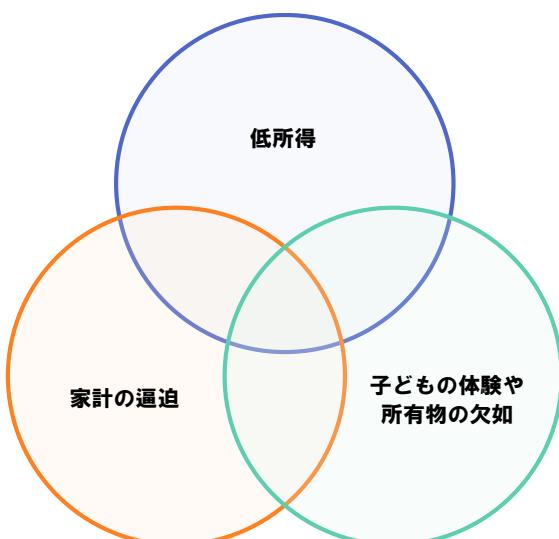
本調査では、「生活困難層」等を以下の3つの要素に基づいて分類します。

①低 所 得 (問1 (10))	③子どもの体験や所有物の欠如 (就学前問33、問33-1) (小学生問22、問22-1)
<p>等価世帯所得が厚生労働省「平成29年国民生活基礎調査」から算出される基準未満の世帯</p> <p>＜低所得基準＞</p> $\text{世帯所得の中央値 } 442 \text{ 万円} \div \sqrt{\text{平均世帯人数 (2.47人)}} \times 50\% = 140.6 \text{ 万円}$	<p>子どもの体験や所有物などに関する5項目のうち、保護者の8割以上の方が子どもにとって必要な環境・モノとして捉えた項目を、木津川市に暮らす子どもにとって不可欠である環境・モノとして考え、次の5項目のうち、<u>経済的な理由</u>で、欠如している項目が1つ以上該当</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①一日三度（朝・昼・夕）の食事</li> <li>②必要な時に病院・診療所に行く</li> <li>③季節にあった衣服</li> <li>④おこづかい</li> <li>⑤希望すれば大学等への進学</li> </ul>
<p>②家計の逼迫 (問1 (11))</p> <p><u>経済的な理由</u>で、公共料金や家賃を支払えなかった経験や食料・衣類を買えなかった経験などの4項目のうち、“頻繁にあった”が1つ以上に該当</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①必要な食料が買えなかった</li> <li>②必要な衣類が買えなかった</li> <li>③電気・ガス・水道料金の滞納</li> <li>④家賃や住宅ローン</li> </ul>	

#### ◆生活困難層（生活困窮層・周辺層）、非生活困難層

生活困難層	困窮層+周辺層
生活困窮層	2つ以上の要素に該当
周辺層	いずれか1つの要素に該当
非生活困難層	いずれの要素にも該当しない

※類型化を行うための設問への回答がない世帯を除く



このように類型化を行ったうえで、必要な設問に生活困難の類型クロス集計をおこないます。

例

問5 配偶関係

		合計	問5 回答者の配偶関係			
			配偶者がいる	配偶者はいない	事実婚である	無回答
全体		428 100.0	390 91.1	26 6.1	2 0.5	10 2.3
生活困難	生活困難（困窮層）	7 100.0	6 85.7	1 14.3	0 0.0	0 0.0
	生活困難（周辺層）	67 100.0	58 86.6	0 9.0	0 0.0	3 4.5
	非生活困難層	306 100.0	283 92.5	14 4.6	2 0.7	7 2.3

問9 子育ての悩みや不安

		問9 子育てで日頃悩んでいること、不安なこと														
		合計	病気や発育・発達	食事や栄養	育児の方法	子どものしつけ	子どもの接し方	子どもの遊び	子どもの教育や将来の教育費	子育てでの出費がかかる	子どもの生活リズムが乱れている	特にない	仕事や自分のやりたいことができない	配偶者・パートナーの協力が少ない	話し相手や相談相手、協力者がいなない	保護者同士の交流・つきあいが難しい
全体		428 100.0	155 36.2	136 31.8	90 21.0	221 51.6	76 17.8	53 12.4	184 43.0	82 19.2	41 9.6	39 9.1	121 28.3	52 12.1	24 5.6	64 15.0
生活困難	生活困難（困窮層）	7 100.0	4 57.1	3 42.9	1 14.3	4 57.1	1 14.3	0 0.0	0 85.7	4 57.1	1 14.3	0 0.0	0 42.9	3 0.0	0 0.0	4 57.1
	生活困難（周辺層）	67 100.0	23 34.3	25 37.3	18 26.9	34 50.7	18 26.9	16 23.9	41 61.2	20 29.9	7 10.4	4 6.0	15 22.4	13 19.4	5 7.5	11 16.4
	非生活困難層	306 100.0	112 36.6	96 31.4	62 20.3	156 51.0	50 16.3	30 9.8	116 37.6	50 37.6	29 16.3	28 9.5	93 30.4	37 12.1	14 4.6	41 13.4

		問9 子育てで日頃悩んでいること、不安なこと													
		合計	子どもを叱りすぎているような気がする	ストレスがたまつて、子どもに手をあげたり世話をしなかったりしてしまう	地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方がよくわからな	子育てによる身体の疲れが大きい	子育てに夫婦で楽しむ時間がない	夫婦で楽しましむ時間がない							
全体		428 100.0	135 31.5	19 4.4	16 3.7	79 18.5	60 14.0	17 4.0	32 7.5	17 4.0	89 20.8	17 4.0	0 0.0	0 0.0	
生活困難	生活困難（困窮層）	7 100.0	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	生活困難（周辺層）	67 100.0	28 41.8	5 7.5	2 3.0	14 20.9	10 14.9	8 11.9	11 16.4	3 4.5	8 11.9	1 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	非生活困難層	306 100.0	89 29.1	11 3.6	11 3.6	61 19.9	43 14.1	7 2.3	19 6.2	13 4.2	64 20.9	15 4.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0